

第24回 名古屋市アジア・アジアパラ競技大会推進本部会議

次 第

日 時：令和7年6月17日（火）9:00～10:00

場 所：東庁舎1階 災害対策本部室

（中村区・中区以外の区はオンライン参加）

○ 開会

○ 議題

1 推進本部体制の見直しについて 【資料1—1, 2】

2 アジア・アジアパラ競技大会に向けた体制構築について 【資料2】

3 アジア・アジアパラ競技大会の現状について

- ・ 競技関係（競技会場・競技種目等の変更、競技スケジュール、テストイベント）

【資料3—1—1, 2, 3】

- ・ 大会時の輸送 【資料3—2】

- ・ 選手団宿泊拠点に係る現状と今後の進め方 【資料3—3】

- ・ チケットिंग計画 【資料3—4】

- ・ 聖火リレー 【資料3—5】

- ・ 文化プログラム 【資料3—6】

- ・ おもてなし事業 【資料3—7】

- ・ 機運醸成（シティドレッシング・市内装飾） 【資料3—8—1, 2】

- ・ フレンドシップ事業（地域住民向け、学校向け） 【資料3—9—1, 2】

推進本部体制の見直しについて

1 見直しの方針について
大会開催時を見据え、より実効性のある推進本部体制へ再編成するもの。

2 新旧対照について
【現在の推進本部体制】（◎座長、◇副座長）

名古屋市アジア・アジアパラ競技大会推進本部					
【本部長】市長 【副本部長】副市長 【構成局】全局区室					
総括・レガシー調整会議	都市運営調整会議			広報・おもてなし・魅力発信調整会議	
		競技会場	輸送		聖火リレー
全局区室	◎総務 ◇防災 財政 スポ市 経済 観文 環境 健福 住都 緑土 教育 消防 上下水 交通 瑞穂 港	◎スポ市 ◇総務 財政 経済 健福 観文 健福 住都 緑土	◎総務 ◇防災 ◇観文 防災 市長 経済 環境 健福 住都 緑土 教育 消防 交通 全区	◎総務 ◇スポ市 ◇観文 防災 市長 経済 環境 健福 住都 緑土 教育 消防 交通 全区	◎総務 ◇スポ市 防災 観文 環境 緑土 消防 交通 全区

【見直し後の推進本部体制】（◎座長、◇副座長）

名古屋市アジア・アジアパラ競技大会推進本部					
【本部長】市長 【副本部長】副市長 【構成局】全局区室					
総括・レガシー調整会議	都市運営調整会議				広報・おもてなし・魅力発信調整会議
		競技会場	輸送	宿泊	
全局区室	◎総務 ◇防災 財政 スポ市 経済 観文 環境 健福 住都 緑土 教育 消防 上下水 交通 瑞穂 港	◎スポ市 ◇総務 財政 経済 健福 観文 健福 住都 緑土	◎総務 ◇防災 健福 住都 緑土 交通	◎総務 ◇港 防災 観文 環境 健福 住都 緑土 消防 上下水 交通	◎総務 ◇スポ市 ◇観文 防災 市長 経済 環境 健福 住都 緑土 教育 消防 交通 全区

3 各会議の所管事項について

会議名称	所管事項
推進本部会議	・名古屋市としての意思決定
総括・レガシー調整会議	・全局区室に係る事項の検討・調整 ・レガシーに係る検討・調整
都市運営調整会議	・円滑な大会運営の支援に係る検討・調整 ・地元住民生活等への影響の低減に係る検討・調整
	競技会場調整部会 ・本市が所有する競技会場の改修に係る検討・調整 ・本市が所有する競技会場及び練習会場の使用期間・使用料等に係る検討・調整
	輸送調整部会 ・市内における輸送に係る検討・調整
	宿泊調整部会 ・市内宿泊に係る検討・調整
広報・おもてなし・魅力発信調整会議	・大会の広報にかかる検討・調整 ・大会をきっかけとする来名者へのおもてなしの検討・調整 ・名古屋の魅力発信にかかる検討・調整 ・市内装飾にかかる検討・調整 ・市民と選手・アジア各国との交流検討・調整
	聖火リレー調整部会 ・聖火リレーの実施の検討・調整

推進本部体制の見直しについて（宿泊調整部会）

○宿泊調整部会について

（１）所掌事務

・市内宿泊に係る検討・調整

（２）各局区の主な役割分担

構成員	役割
防災危機管理局	・テロ対策に係る関係機関との調整 ・災害時の避難に係る調整
総務局 (座長)	・組織委員会及び愛知県等との連絡・調整 ・移動式宿泊施設設置に係る地元調整
観光文化交流局	・観光客の誘致に係る連携
環境局	・廃棄物の減量及び適正処理に関する指導の実施 ・クルーズ船の排水（汚水）処理に係る調整 ・その他宿泊拠点及び市内ホテルにおける法的規制に係る協力
健康福祉局	・宿泊拠点全体のバリアフリー整備に関する調整 ・宿泊拠点及び市内ホテルの食品衛生監視 ・宿泊拠点及び市内ホテルの環境衛生監視 ・その他宿泊拠点及び市内ホテルにおける法的規制に係る協力
住宅都市局	・名古屋港管理組合との調整に係る協力 ・水上交通との調整 ・その他宿泊拠点における法的規制に係る協力
緑政土木局	・施設所管局（道路等）としての調整
消防局	・宿泊拠点及び市内ホテルでの救急搬送及び火災等の災害対応 ・宿泊拠点及び市内ホテルの防火管理面の検査 ・その他宿泊拠点及び市内ホテルにおける法的規制に係る協力
上下水道局	・宿泊拠点に係る上下水インフラの調整 ・その他宿泊拠点における法的規制に係る協力
交通局	・宿泊拠点周辺の地下鉄駅におけるバリアフリーの調整
港区 (副座長)	・宿泊拠点の所在区としての調整

※ 宿泊拠点…クルーズ船及び移動式宿泊施設を指す。

競技関係（競技会場・競技種目等の変更）

1. アジア競技大会の変更点

第 39 回理事会（2025.3.27）から第 43 回理事会（2025.6.4）までにおける競技会場の仮決定及び競技・競技会場の名称変更については以下の通り。（着色部は変更のあった市内会場を示す）

変更前			変更後		
競技	種別	競技会場	競技	種別	競技会場
水泳	競泳/飛込	東京アクアティクスセンター	水泳	競泳/飛込	東京アクアティクスセンター
	アーティスティックスイミング	古橋廣之進記念浜松市総合水泳場[ToBiO]		アーティスティックスイミング	古橋廣之進記念浜松市総合水泳場[ToBiO]
	水球	名古屋市総合体育館 [レインボープール]		水球	名古屋市総合体育館 [レインボープール]
	マラソンスイミング	新舞子マリンパーク		－	－
バスケットボール	バスケットボール	ウィングアリーナ刈谷	バスケットボール	バスケットボール	愛知国際アリーナ
	3x3	金城ふ頭駅前特設コート		3x3 バスケットボール	金城ふ頭駅前特設コート
カヌー・カヤック	スプリント	三好池	カヌー・カヤック	スプリント	三好池カヌー競技場
	スラローム	矢作川カヌースラロームコース		スラローム	矢作川カヌースラロームコース
柔道		愛知県新体育館「愛知国際アリーナ」	柔道		愛知国際アリーナ
近代五種		安城市総合運動公園陸上競技場他	近代五種		安城市総合運動公園
レスリング	フリースタイル/ グレコローマンスタイル	愛知県新体育館「愛知国際アリーナ」	レスリング	フリースタイル/ グレコローマン	名古屋市稲永スポーツセンター
ブレイキン		愛知県新体育館「愛知国際アリーナ」	ブレイキン		愛知県国際展示場 [Aichi Sky Expo]
サッカー		豊田スタジアム	サッカー		豊田スタジアム
		名古屋市港サッカー場			名古屋市港サッカー場
		ウェーブスタジアム刈谷			ウェーブスタジアム刈谷
		名古屋市瑞穂公園ラグビー場			名古屋市瑞穂公園ラグビー場
		長良川競技場			長良川競技場
		小笠山総合運動公園エコパスタジアム			小笠山総合運動公園エコパスタジアム
		京都府立京都スタジアム			－
		長居陸上競技場			長居陸上競技場
柔術	－	愛知県武道館	コンバット スポーツ	柔術	愛知県武道館
	クラッシュ			クラッシュ	
	－			総合格闘技	名古屋市稲永スポーツセンター
	－			クリケット	愛知県口輪義運動公園
				T20	

2. アジアパラ競技大会の変更点

第 39 回理事会（2025.3.27）における競技会場の仮決定及び競技・競技会場の名称変更については以下の通り。（着色部は変更のあった市内会場を示す）

変更前		変更後	
競技	競技会場	競技	競技会場
バレーボール（座位）	岡崎中央総合公園総合体育館	座位バレーボール	岡崎中央総合公園総合体育館
車いすバスケットボール	愛知県新体育館 [愛知国際アリーナ]	車いすバスケットボール	愛知国際アリーナ
車いすフェンシング	名古屋市稲永スポーツセンター	パラフェンシング	名古屋市稲永スポーツセンター

アジア競技大会 競技・種別・競技会場一覧

	競技	種別	競技会場
1	水泳	競泳／飛込	① 東京アクアティクスセンター
		アーティスティックスイミング	② 古橋廣之進記念浜松市総合水泳場[ToBiO]
		水球	③ 名古屋市総合体育館[レインボーホール]
2	アーチェリー	リカーブ／コンパウンド	④ 岡崎中央総合公園多目的広場
3	陸上競技	(トラック／フィールド)	⑤ 名古屋市瑞穂公園陸上競技場
		(マラソン)	⑤ 名古屋市瑞穂公園陸上競技場(都心コース)
		(競歩)	⑥ 愛知県庁・名古屋市役所周辺コース
4	バドミントン		⑦ 一宮市総合体育館
5	野球・ソフトボール	野球	⑧ 岡崎中央総合公園野球場
			⑨ 豊橋市民球場
		ソフトボール	⑩ 安城市総合運動公園ソフトボール場
6	バスケットボール	バスケットボール	⑪ 愛知国際アリーナ
		3x3 バスケットボール	⑫ 金城ふ頭駅前特設コート
7	ボクシング		⑬ 西尾市総合体育館
8	ブレイキン		⑭ 愛知県国際展示場[Aichi Sky Expo]
9	カヌー・カヤック	スプリント	⑮ 三好池カヌー競技場
		スラローム	⑯ 矢作川カヌースラロームコース
10	コンバットスポーツ	柔術	⑰ 愛知県武道館
		クラッシュ	⑰ 愛知県武道館
		総合格闘技	⑱ 名古屋市稲永スポーツセンター
11	クリケット	T20	⑲ 愛知県口論義運動公園
12	自転車競技	トラック	⑳ 伊豆ベロドローム
		ロードレース	㉑ 新城市内発着コース
		マウンテンバイク	㉒ 小幡緑地
		BMXレーシング	㉓ 名古屋競輪場 BMXレースコース
		BMXフリースタイル	⑭ 愛知県国際展示場[Aichi Sky Expo]
13	馬術	馬場馬術／総合馬術／障害馬術	㉔ 馬事公苑※
14	Eスポーツ		⑭ 愛知県国際展示場[Aichi Sky Expo]
15	フェンシング	フルーレ／エペ／サーブル	⑭ 愛知県国際展示場[Aichi Sky Expo]
16	サッカー		㉕ 豊田スタジアム
			㉖ 名古屋市港サッカー場
			㉗ ウェーブスタジアム刈谷
			㉘ 名古屋市瑞穂公園ラグビー場
			㉙ 岐阜メモリアルセンター長良川競技場※
			㉚ 小笠山総合運動公園エコパスタジアム
			㉛ 長居陸上競技場

	競技	種別	競技会場
17	ゴルフ		㉚ 春日井カントリークラブ 東コース
18	体操	体操／新体操／トランポリン	㉓ 名古屋市総合体育館[レインボーホール]
19	ハンドボール		㉔ 春日井市総合体育館
			㉕ エントリオ※
20	ホッケー		㉖ 岐阜県グリーンスタジアム
21	柔道		㉗ 愛知国際アリーナ
22	カバディ		㉘ 東海市民体育館
23	空手	組手／形	㉙ 豊橋市総合体育館
24	近代五種		㉚ 安城市総合運動公園
25	ローイング		㉛ 長良川国際レガッタコース
26	ラグビー	ラグビー7s	㉜ 名古屋市瑞穂公園ラグビー場
27	セーリング		㉝ 海陽ヨットハーバー
28	セパタクロー		㉞ 名古屋市瑞穂公園体育館
29	射撃	ライフル／ピストル／クレー	㉟ 愛知県総合射撃場
30	スケートボード		⑭ 愛知県国際展示場[Aichi Sky Expo]
31	スポーツクライミング		㊴ 名古屋市国際展示場[ポートメッセなごや]第一展示館※
32	スカッシュ		㊵ 名古屋金城ふ頭アリーナ
33	サーフィン		㊶ 田原市赤羽根町大石海岸[太平洋ロングビーチ]※
34	卓球		㊷ スカイホール豊田
35	テコンドー	キョルギ／プムセ	㉘ 豊橋市総合体育館
36	テニス	テニス／ソフトテニス	㉙ 名古屋市東山公園テニスセンター
37	トライアスロン		㉚ 蒲郡市内特設コース
38	バレーボール	バレーボール	㉛ 岡崎中央総合公園総合体育館
		ビーチバレーボール	㉜ 小牧市スポーツ公園総合体育館
			㉝ 碧南緑地ビーチコート
39	ウエイトリフティング		㉞ 名古屋市中小企業振興会館
40	レスリング	フリースタイル／グレコローマン	㉟ 名古屋市稲永スポーツセンター
41	武術太極拳	套路／散打	㊰ 愛知県武道館

※ 施設所有者等との調整により、競技会場名を変更。

- ・J R A 馬事公苑⇒馬事公苑
- ・長良川競技場⇒岐阜メモリアルセンター長良川競技場
- ・豊田合成記念体育館[エントリオ]⇒エントリオ
- ・名古屋市国際展示場[ポートメッセなごや]⇒名古屋市国際展示場[ポートメッセなごや]第一展示館
- ・田原市赤羽根町大石海岸[ロングビーチ]⇒田原市赤羽根町大石海岸[太平洋ロングビーチ]

アジアパラ競技大会 競技・種別・競技会場一覧

	競技	種別	競技会場
1	アーチェリー		① 岡崎中央総合公園多目的広場
2	陸上競技		② 名古屋市瑞穂公園陸上競技場
3	バドミントン		③ 一宮市総合体育館
4	ボッチャ		④ 名古屋市総合体育館[レインボーホール]
5	自転車競技	トラック	⑤ 伊豆ベロドローム
		ロードレース	⑥ サイクルススポーツセンター 5キロサーキット※
6	ブラインドフットボール		⑦ 名古屋市鶴舞公園多目的グラウンド[テラスポ鶴舞]
7	ゴールボール		⑧ 豊橋市総合体育館
8	柔道		⑨ 愛知県武道館
9	パワーリフティング		⑩ 名古屋市中小企業振興会館
10	射撃		⑪ 愛知県総合射撃場
11	座位バレーボール		⑫ 岡崎中央総合公園総合体育館
12	水泳		⑬ 名古屋市総合体育館[レインボープール]
13	卓球		⑭ スカイホール豊田
14	テコンドー		⑮ 名古屋市瑞穂公園体育館
15	車いすバスケットボール		⑯ 愛知国際アリーナ
16	パラフェンシング		⑰ 名古屋市稲永スポーツセンター
17	車いすラグビー		⑱ ウイングアリーナ刈谷
18	車いすテニス		⑲ 名古屋市東山公園テニスセンター

※ 施設所有者等との調整により、競技会場名を変更。

・日本サイクルスポーツセンターサーキット⇒サイクルスポーツセンター 5キロサーキット

●アジア競技大会
(16競技/17会場)



☆アジアパラ競技大会
(10競技/10会場)



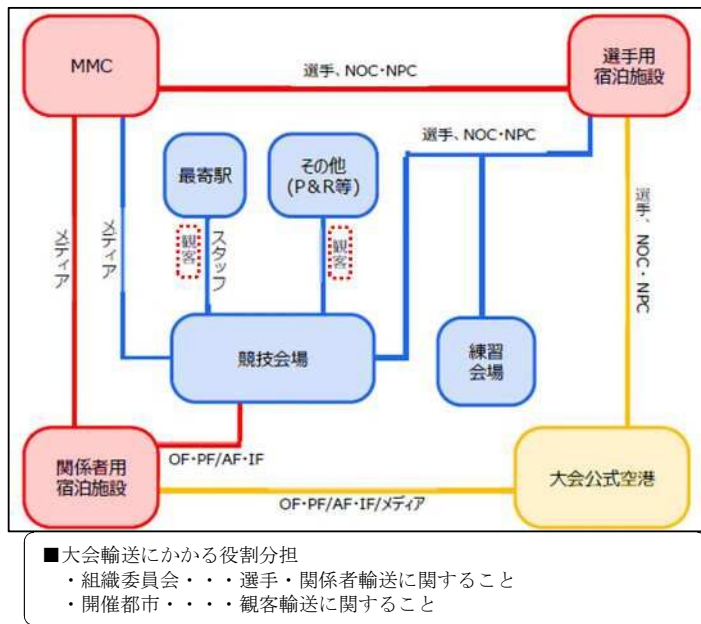
市内競技会場 一覧図

<市内競技会場>

会 場 所在区	競技会場	競 技	
		アジア競技大会	アジアパラ競技大会
千種区	名古屋市中小企業振興会館	ウェイトリフティング	パワーリフティング
北区	愛知国際アリーナ	柔道・バスケットボール	車いすバスケットボール
中村区	名古屋競輪場 BMX レースコース	自転車競技 (BMX レーシング)	—
中区	愛知県庁・名古屋役所周辺コース	陸上競技 (競歩)	—
昭和区	名古屋市鶴舞公園多目的グラウンド [テラスボ鶴舞]	—	ブラインドフットボール
瑞穂区	名古屋市瑞穂公園陸上競技場	陸上競技 (トラック/フィールド)	陸上競技
	(都心コース)	陸上競技 (マラソン)	—
	名古屋市瑞穂公園ラグビー場	ラグビー・サッカー	—
	名古屋市瑞穂公園体育館	セバタクロ	テコンドー
港区	愛知県武道館	武術太極拳・コンバットスポ ーツ (柔術・クラッシュ)	柔道
	名古屋市港サッカー場	サッカー	—
	名古屋市稲永スポーツセンター	レスリング・コンバットスポ ーツ (総合格闘技)	パラフェンシング
	名古屋市国際展示場[ポートメッセなごや]	スポーツクライミング	—
	名古屋金城ふ頭アリーナ	スカッシュ	—
南区	金城ふ頭駅前特設コート	バスケットボール (3x3 バスケットボール)	—
	名古屋市総合体育館 [レインボーホール]	体操	ボッチャ
	名古屋市総合体育館 [レインボーホール]	水泳 (水球)	水泳
守山区	小幡緑地	自転車競技 (マウンテンバイク)	—
天白区	名古屋市東山公園テニスセンター	テニス	車いすテニス
		16 競技/17 会場	10 競技/10 会場

大会時の輸送

1 大会輸送概念図



2 観客輸送の概要

観客輸送については、各会場別の交通環境や競技時間などを考慮し、観客の移動特性等を予想しつつ、各会場の特徴を踏まえた対応を実施。

3 観客輸送ルートの設定

観客輸送ルートとは、観客が大会期間中、競技会場と観客利用想定駅（競技会場の最寄り駅な競技会場へ来場する際に利用することが想定される主要駅）との間を通行する経路を指す。各ルートのイメージは下図のとおり。

(1) 全般

観客輸送ルートは、競技会場と観客利用想定駅の間を通行するルートであり、距離等に応じて、徒歩及びシャトルバスによる輸送等で対応する。

観客輸送ルートの設定については、以下を基本的な考え方として検討していく。

- ① 入場と退場を同一駅とするなど、観客に分かりやすい経路の選定を基本とする。
- ② 観客利用想定駅から概ね2km以内の会場については徒歩移動とし、適切な幅員がある歩道とするなど、観客に安全な経路の選定を基本とするともに、生活動線に配慮する。
- ③ 観客利用想定駅から概ね2km以上の会場については、観客利用想定駅からシャトルバス（一部P&Bを含む）を運行する。観客利用想定駅から概ね2km以上の会場で、会場周辺駐車場が活用可能な場合は、バス不足緩和のため自家用車での来場も検討する。

(2) シャトルバスルート

徒歩圏内（概ね2km以内）に鉄道駅がない場合、または利用想定駅では輸送容量が不足する場合、過去の実績等を鑑み、近隣駅からのシャトルバス輸送又は近隣に設定可能な駐車場からのパーク＆バスライドによる輸送ルートを設定する。

(3) アクセシブルルート

ア アクセシブルルート

アクセシビリティに配慮が必要な観客に対して、競技会場と観客利用想定駅との間に設定する経路のこと。当該ルートは通常の観客入退場ルートと同じ経路とすることを基本とし、アジア・アジアパラ競技大会では、Aichi-Nagoya2026 アクセシビリティ・ガイドラインに基づき選定することを目指す。

イ アクセシブルシャトル

ルート上に課題（距離・勾配・段差・幅員等）がありアクセシブルルートの設定が困難な競技会場においては、主に車いす使用者等のアクセシビリティに配慮が必要な観客を対象に、UDタクシーや福祉車両を用いて観客利用想定駅等と競技会場間を結ぶ輸送サービス、「アクセシブルシャトル」を提供する。車両が常駐し、利用者からの配車依頼（電話連絡等）に基づき、運行することを想定。

4 観客利用想定駅（輸送方法）（案）

市内競技会場	アジア競技大会 実施競技	アジアパラ競技大会 実施競技	観客利用想定駅（輸送方法）
名古屋市総合体育館 [レインボーホール]	水泳（水球）	水球	JR 笠寺駅（徒歩）
名古屋市総合体育館 [レインボーホール]	体操（体操／新体操／トランポリン）	ボッチャ	
名古屋市瑞穂公園陸上競技場	陸上競技（トラック／フィールド／マラソン）	陸上競技	地下鉄瑞穂運動場西駅（徒歩） 瑞穂運動場東（徒歩） 新瑞穂駅（徒歩）
名古屋市瑞穂公園ラグビー場	サッカー ラグビー（ラグビー7s）	—	
名古屋市瑞穂公園体育館	セパタクロー	テコンドー	
愛知県庁・名古屋市役所周辺コース	陸上競技（競歩）	—	地下鉄 名古屋駅（徒歩） 丸の内駅（徒歩）
小幡緑地	自転車（マウンテンバイク）	—	ゆとりーとライン小幡緑地駅（徒歩）
名古屋市港サッカー場	サッカー	—	あおなみ線 野跡駅（徒歩）
名古屋市稲永スポーツセンター	コンバットスポーツ（総合格闘技） レスリング（フリースタイル／グレコローマン）	車いすフェンシング	
名古屋市東山公園テニスセンター	テニス（テニス・ソフト）	車いすテニス	地下鉄 八事日赤駅（徒歩） 名古屋大学駅（バス）
愛知県国際アリーナ	バスケットボール 柔道	車いすバスケットボール	地下鉄 名城公園駅（徒歩）
名古屋市中企業振興会館	ウエイトリフティング	パワーリフティング	地下鉄 吹上駅（徒歩）
愛知県武道館	コンバットスポーツ（柔術、クラッシュ） 武術太極拳（套路／散打）	柔道	あおなみ線 港北駅（徒歩）
名古屋市国際展示場 [ポートメッセなごや]	スポーツクライミング	—	あおなみ線 金城ふ頭駅（徒歩）
名古屋市金城ふ頭アリーナ	スカッシュ	—	
金城ふ頭駅前特設コート	3×3バスケットボール	—	
名古屋競輪場 BMX レースコース	自転車競技（BMX レーシング）	—	地下鉄 中村公園駅（徒歩）
名古屋市鶴舞公園多目的グラウンド [テラスが鶴舞]	—	ブラインドフットボール	地下鉄 鶴舞駅（徒歩）

選手団宿泊拠点に係る現状と今後の進め方について

1 設置方針

選手団本部等の機能を集約して利便性の向上、効率的な運営を図るため、名古屋市内で実施される競技に参加する選手団を対象に、名古屋港に宿泊拠点を設置する。

2 宿泊拠点の概要（予定）

（1）ガーデンふ頭（約2,000人）

ガーデンふ頭に移動式宿泊施設を整備するとともに、既存施設の活用等により、選手団本部やNOC／NPCサービスセンター等の機能を設置する。

（2）金城ふ頭（約4,000人）

金城ふ頭にクルーズ船を停泊（20日程度）させ、宿泊施設として活用する。（アジア競技大会のみ）また、同エリアにメインメディアセンター等を設置する。

3 現状・課題

（1）ガーデンふ頭

愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会は、選手団の宿泊拠点としてガーデンふ頭に設置する移動式宿泊施設の整備に係る契約の締結について公表（令和7年6月2日）したところであり、今後、整備内容の具体化を図っていく。

主な課題

- 地元関係者の意向への配慮
工期短縮によって、交通への影響の軽減やガーデンふ頭を使用するイベントへの配慮が必要である。また、合わせて、ガーデンふ頭における交流の場の活用や宿泊拠点に関するレガシーについても、地元関係者とともに検討が必要である。

● 避難計画の作成

移動式宿泊施設を堤外地に整備することから、津波や高潮等を対象とした実効性のある避難計画の作成が必要である。

（2）金城ふ頭

クルーズ船のホテルとしての活用に係るガイドライン（国土交通省）を踏まえ、ホテルシップ事業実現に向けて、サービス・安全等に係る関係法令の確認などを行っているところであり、今後、契約条件を確認した上で、契約の締結や運用の具体化に取り組んでいく。

主な課題

- 地元関係者の意向への配慮
クルーズ船の係留にあたっての施設使用や選手輸送に伴う交通への影響の軽減など、港湾事業者を始めとする地元関係者の理解を得る必要がある。
- 関係法令の確認
ガーデンふ頭における移動式宿泊施設の整備等と同様に、関係法令の確認を確実にやっていく必要がある。

4 今後の進め方（本市の対応）

- ◇ 大会の成功、大会準備期間及び期間中の地元の負荷軽減、宿泊拠点設置に伴う効果の最大化を目指し、地元関係者や組織委員会を始めとする関係者と真摯に協議して積極的に課題解決に取り組む。
- ◇ 庁内においては総務局が先頭となり、新設の宿泊調整部会の場を活用しながら、関係局区一丸となって課題解決に取り組む。

聖火リレー

1 概要

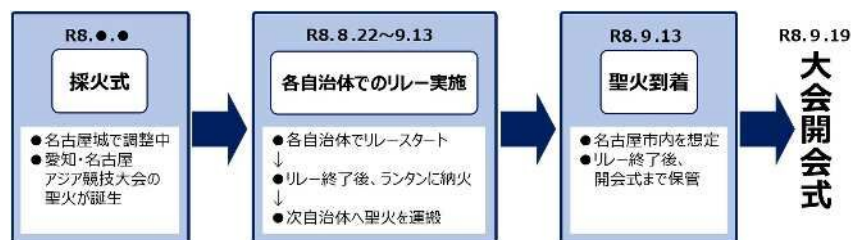
大会前に県内で実施される聖火リレーについて、本市における実施概要を報告し、今後の調整への協力を各局区室へ依頼するもの。

2 全体実施概要

(1) アジア競技大会聖火リレー

- ・実施期間：令和8年8月22日～9月13日の間（土日のみ）を想定
 - ・実施地域：愛知県内で実施を希望する自治体
 - ・実施方法：聖火を分火し、2ルートでリレー走行を実施
 - ↳ 1日あたり8自治体程度が走行
 - ↳ 1自治体あたり1.5km程度を8区間程度に分割して走行
- リレーと併せて、盛り上げイベントを自治体任意で実施

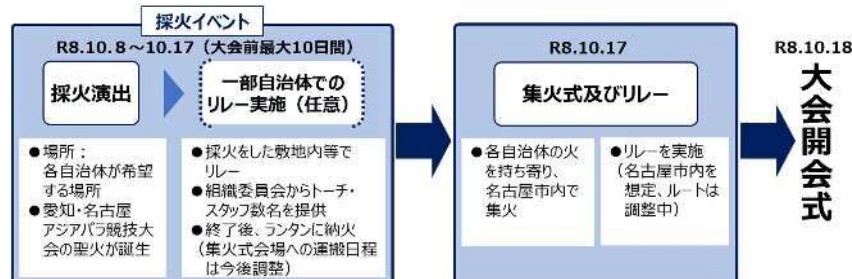
<実施イメージ>



(2) アジアパラ競技大会聖火リレー

- ・実施期間：大会前の最大10日間（令和8年10月8日～17日）
- ・実施地域：愛知県内で実施を希望する自治体
- ・実施方法：各自治体において採火（及び希望する自治体でリレー走行）を実施後、採火した火を名古屋市内に運搬し、集火式及びリレー走行を実施
採火イベントと併せて、盛り上げイベントを自治体任意で実施

<実施イメージ>



3 名古屋市における実施概要

(1) アジア競技大会聖火リレー

- ・各ルートについては、開催都市としてふさわしい聖火リレーかつ本市の魅力発信に資する聖火リレーを目指し、以下の考え方をもとに選定。
 - 大会の象徴となるルート
 - 本市の象徴、または区民まつり等で市民に親しみのある場所を活用したルート
- ・実施地域：名古屋市内16区
- ・実施方法：各区でリレー走行を実施するとともに、各ルートのスタート地点・ゴール地点で盛り上げイベントを実施
※酷暑時期での実施となるため、暑さ対策を検討

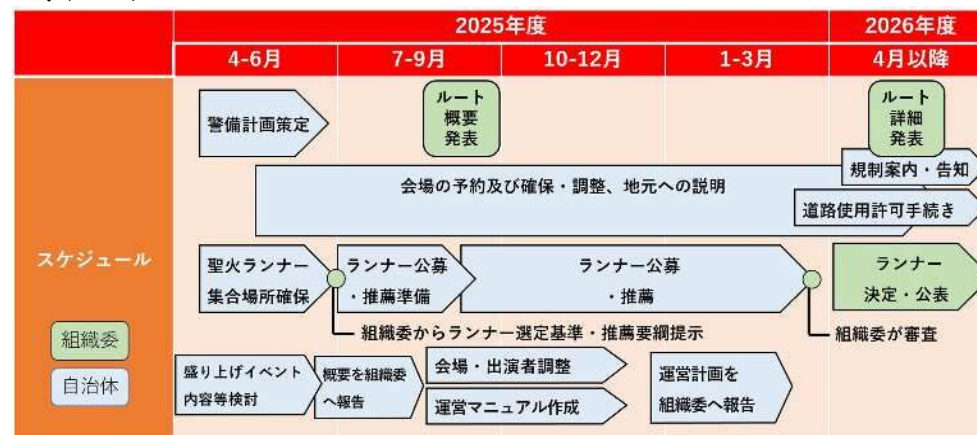
(2) アジアパラ競技大会聖火リレー

- ・実施地域：名古屋市内16区
- ・実施方法：各区の区役所講堂内等で採火イベント（リレー含む）を実施後、16個の火を集めて名古屋市の火を形成
- ・具体的な実施方法については、以下の考え方をもとに今年度の業者委託で決定予定。
 - 誰もが参加できるインクルーシブな方法とし、共生社会を体現
 - 16区統一的方法で、「みんなが同じように参加できる」をコンセプトとする

4 各局区室への依頼事項

- ① 聖火リレー実施候補地に関する調整（例：公園や施設等の使用について）
- ② 聖火リレー実施に向けた調整（例：交通規制に伴うバスの迂回について）
- ③ 盛り上げイベントを通じた各区魅力発信に向けた調整

5 スケジュール



文化プログラム

1 概要

- 趣旨等：日本、愛知・名古屋の歴史、文化芸術等の魅力を紹介・発信するとともに、大会関係者や県民・市民が交流する機会となる文化プログラムを実施する。
- 基本コンセプト：大会コンセプト、スローガン等を踏まえて実施する。
- 大会スローガン：
- ・アジア競技大会 「IMAGINE ONE ASIA ここで、ひとつに。」
 - ・アジアパラ競技大会「IMAGINE ONE HEART こころを、ひとつに。」
- 基本的な枠組み：①開催都市が行う「主催事業」の実施
②多様な団体が行う取組を組織委員会が認証する「認証事業」の実施

2 実施内容

(1) 主催事業

令和6年度、開催都市にて策定された「愛知・名古屋 2026 大会文化プログラム主催事業実施計画」をもとに、名古屋市として文化プログラム主催事業へ参画するため、各局区室によるブース出展・ステージ出演等で魅力を発信するもの。

〈名古屋市における文化プログラム主催事業概要〉

実施会場	区画	実施方法	実施期間	想定来場者
A. メイン会場 (名古屋市瑞穂公園 南児童園)	約 1,600 m ² (屋外)	・ブース出展 ・ワークショップ ・ステージ企画	瑞穂公園周辺競技の競技日程の中から実施期間を検討	競技観覧者 (国内外) 地元市民等
B. メインメディア センター (MMC)	約 50 m ² (屋内)	・ブース出展	2026 年 9 月 10 日～10 月 25 日 (休止期間あり)	メディア関係者
C. 競技会場 (52 か所：市内 18 か所)	約 20 m ² (屋内外)	・ブース出展	各会場における競技開催日	競技観覧者 (国内外)
D. 宿泊施設等	未定(主に 屋内)	・展示・装飾等	選手等が宿泊中の期間	宿泊施設等に滞在する選手等

※B, D の会場では、地元市民の来場は想定されておりません。

※C においては、原則各会場のチケット所持者に限られます。

〈文化プログラム企画案提出結果（令和7年5月28日現在）〉－調査期間：R7. 4. 14～R7. 5. 16－

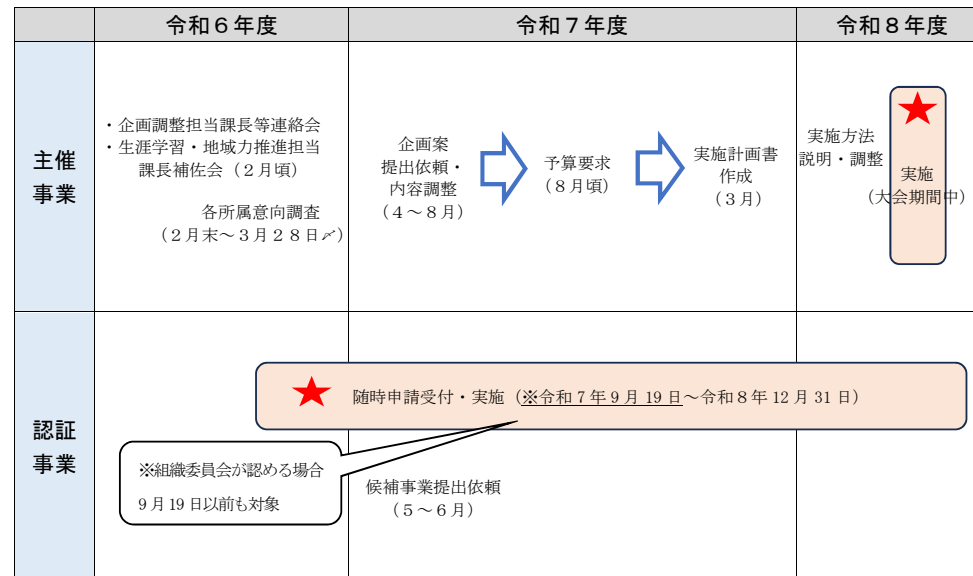
参画者	結果
各局区室	意向有り：6 局室/15 局室中、14 区/16 区中
実施会場別	結果
A メイン会場	意向有り：5 局室、3 区
B メインメディア センター	意向有り：1 局室、2 区
C 競技会場 52 か所 (市内 18 か所)	○市外会場：意向なし ○市内会場：意向のある会場…9 か所、意向の無い会場…6 か所 ※実施区画調整中…3 か所
D 宿泊施設等 ホテル等 42 か所 (名古屋市 11 か所)	意向有り：1 局室、1 区 ※会場情報等調整され次第、再度展開予定

(2) 認証事業

組織委員会より認証を受けた事業主体には、その取組が大会の文化プログラムであることを示す認証マークの使用が認められる。現在、各局区室に候補事業の提出依頼中。

実施主体 (対象者)	・開催都市（愛知県・名古屋市）、国、県内自治体、競技会場所在自治体 ・放送権者、大会スポンサー※ ・J S P O / J P S A、J O C / J P C、国内競技団体 ・県内または競技会場所在自治体内の学校、大学連携協定締結大学 ・その他の非営利団体等で組織委員会が認める団体 ※ 大会スポンサー以外の民間企業は対象外
期 間	<認証の対象となる事業の実施期間> ・※2025 年 9 月 19 日 ～ 2026 年 12 月 31 日 ※組織委員会が認める場合、9 月 19 日以前も対象。
場 所	・国内各地 (競技会場周辺、公共施設、イベントスペース、観光スポット等)
内 容	・多様な団体が行う事業・取組を幅広く文化プログラムとして認証 ・文化的要素が組み込まれていることを要件とする。 (多くの団体の参画を得て、機運醸成にもつなげていく。)

3 スケジュール



おもてなし事業 (大会期間中の盛り上げ及び名古屋市の魅力発信拠点)

1 趣旨

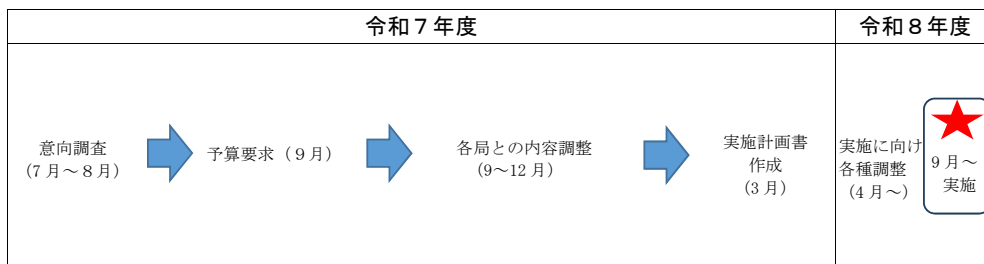
アジア・アジアパラ競技大会の開催にあたり、競技会場外でも大会の興味関心を高めると同時に、名古屋の産業や歴史、文化等の魅力を発信する催しを行うもの。

2 実施概要

位置付け	実施会場	区画	主な実施内容 (想定)	実施期間	想定来場者
①市内中心部	久屋大通公園周辺	未定 (主に屋外)	・競技中継 ・競技体験 ・ステージ企画 ・ブース出展 ・ワークショップ ・キッチンカー等	アジア・アジアパラ競技大会の期間中で実施期間を検討	競技観戦者（国内外） 観光客 地元市民等 選手等
②陸の玄関口	名古屋駅西側駅前広場	約 500 m ² (屋外)	・ステージ企画 ・ブース出展 ・競技体験 ・フォトスポット等	アジア・アジアパラ競技大会の 2 週間程度前から大会期間中の土日祝で実施を検討	競技観戦者（国内外） 観光客 地元市民等
③クルーズ船、メインメディアセンター、競技会場集積地	金城ふ頭中央緑地	約 9,300 m ² (屋外)	・競技中継 ・競技体験 ・ブース出展 ・ワークショップ ・キッチンカー等	アジア競技大会期間中の土日祝の数日で実施を検討	競技観戦者（国内外） 観光客 メディア関係者 選手等
④メイン会場周辺	博物館	未定 (主に屋内)	・大会展示 ・装飾等	アジア・アジアパラ競技大会の期間中で実施期間を検討	競技観戦者（国内外） 観光客 地元市民等

3 想定スケジュール（案）

①～③の会場は、各局に対し会場に設置予定のステージ企画やブース出展の意向調査を予定。



(参考) おもてなし・文化プログラム実施場所（名古屋市内）



種別	実施場所	ステージ企画	ブース出展	ワークショップ
おもてなし	久屋大通公園周辺	○	○	○
	名古屋駅西側駅前広場	○	○	○
	金城ふ頭中央緑地	○	○	○
	博物館			
文化プログラム	名古屋市瑞穂公園南児童公園	○	○	○
	メインメディアセンター (MMC)		○	
	競技会場		○	
	宿泊施設等	未定	未定	未定

※おもてなしのコンテンツは今後変更される場合があります。

機運醸成

○機運醸成に取り組む背景

- ・アジア・アジアパラ競技大会の認知度向上のため、広範なPR活動により、大会の意義を市民に理解してもらい、地域の活性化と市民の一体感を高める
 - ・イベント開催やブース出展、シティドレッシング・市内装飾、各種広報、ボランティア募集等のPR活動により、ムーブメントを創出し地域全体の関心を高める
- 節目の時期を意識しつつ、継続的に機運醸成に取り組む

○展開イメージ・スケジュール（想定）

		2025年								2026年											
		5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	
マイルストーン		◆アジア500日前				◆アジア1年前		◆パラ1年前				◆200日前			◆100日前			◆アジア競技大会 9/19-10/4		◆アジアパラ競技大会 10/18-24	
イベント ブース出展	組織委員会・ 開催都市	◆アジア500日前イベント				◆1年前イベント(名古屋テレビ塔)															
		◆パラ500日前イベント				◆1年前イベント(エントリオ)															
					◆大阪・関西万博でのPR		◆1年前イベント(JRゲートタワー)														
					◆愛知万博20周年 記念事業でのPR		◆1年前イベント(岡崎市)														
	市単独	● 区民まつり、地域イベント等でのPR ● 名東区民まつり ● 各区区民まつり ● 南区民まつり ● 名東区民まつり																			
シティドレッシング 市内装飾	組織委員会・ 開催都市	シティドレッシング 1年前イベントに合わせた集中PR 県市特産品を活用した会場装飾																			
	市単独	市内装飾 前倒しで実施できるものに対して検討・実施																			
各種広報・PR	組織委員会・ 開催都市	大会公式ウェブサイト、SNSなどを通した情報発信																			
	市単独	広報なごやにおける特集記事の掲載、SNSなどを通した情報発信、出前講座など																			

1 年前イベント



集中 PR



区民まつり（ステージ）



区民まつり（ブース）



広報なごや特集記事



○各局区室への依頼事項

- ・装飾の実施場所に関する調整
- ・イベントでの連携
- ・各種PR資材の配布

機運醸成（シティドレッシング・市内装飾）

【背景・趣旨】

- ・市内各地で競技が実施されるにあたり、競技会場周辺の地元地域での機運醸成が必要（世界レベルが間近にやってくる期待感）
- ・国内外の本市来訪者に対して、愛知・名古屋で大会が開催されるPR（魅力発信）が必要
- ・交通規制や競技会場施設の占有など、大会が市民生活に与える影響を見据え、事前に大会開催への前向きなイメージ形成が必要



○シティドレッシング

愛知・名古屋 2026 大会の知的財産（エンブレム、コアグラフィックス、マスコット等）を活用し、組織委員会及び開催都市で競技会場周辺や街中を大会色に飾り付ける装飾

＜実施イメージ＞アジア競技大会 500 日前後における事例（5/1～5/7）

空港（中部国際空港）	名古屋駅	商店街（東新商店街）

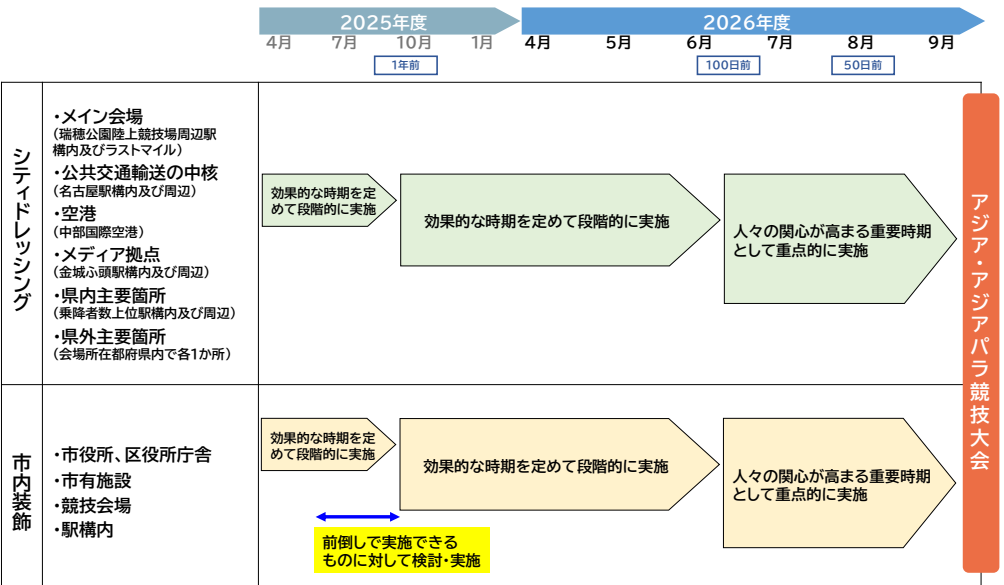
○市内装飾

シティドレッシングとは別に本市が独自に実施する装飾

＜実施イメージ＞

庁舎エレベーター装飾	改修中競技会場の仮囲い装飾
市役所庁舎地下通路装飾	大会PRポスター掲出

【実施時期について】



【今後の予定】

○令和7年6月～ 令和6年度全庁に照会した装飾可能な施設等をもとに装飾・展示に向けた調整、装飾物の制作

（装飾・展示）【案】

- ・市有施設等にバナーフラッグやのぼり、パネルなどを設置
- ・地下鉄駅構内等への装飾

○令和7年9月～ 各所への装飾・展示の開始（大会1年前）

【各局区室への依頼事項】

- ・装飾の実施場所に関する調整



フレンドシップ事業（地域住民向け）

1 事業目的

2026年に愛知・名古屋で開催されるアジア競技大会・アジアパラ競技大会では、メイン会場である瑞穂公園陸上競技場を始めとした名古屋市内の会場を中心に、アジア地域からトップアスリートが集結し、熱戦を繰り広げます。大会期間中には、大会関係者や観客として、外国人や障害がある方など多様な人々が愛知・名古屋を訪れることが予想されます。

名古屋市では、地域住民向けに「大会を知る」、「国際理解」、「障害者理解」をテーマとした講座を開催することで、地域住民の多様性理解や共生社会への意識を高めるとともに、大会開催への機運を高めることを目指します。

2 事業概要

○実施期間：令和7年度～大会開催前（令和8年8月31日）

○実施主体：名古屋市内の16区役所（※実施は任意です。）

○全体調整、費用負担：総務局アジア・アジアパラ競技大会推進課

- ・各区の実施スケジュール調整
- ・各講師への謝金・交通費の支払い

※会場使用料など、その他発生する費用は各区で負担。

○実施内容：区ごとに①～③をテーマとした講座を開催。各事業の具体的な講演内容は区と講師で調整する。

※各テーマ1区1回分の枠を確保予定。

○想定スケジュール：

時期	内容
令和7年5月～	各区からの講座申込み受付開始
令和7年8月頃～	各区主催で講座開催

3 活用事業

①大会を知る

アスリートによる地域訪問

アスリートが地域を訪問し、スポーツの楽しさや価値、共生社会の大切さなどを伝えるとともに、アジア競技大会・アジアパラ競技大会への興味・関心を喚起するための講演や競技体験を実施。

②国際理解 ※アまたはイを選択

ア NIC 地球市民教室

アジアの国と地域出身の外国人講師を派遣し、出身国の文化などの講演やワークショップを実施。

イ JICA 国際協力出前講座

開発途上国への国際協力を行う JICA 海外協力隊経験者を講師として派遣し、アジア地域での活動体験や、国際協力、開発途上国についての講義を実施。

③障害者理解

障害者理解に関する講師派遣事業（企業、学校、団体向けあいさポーター養成研修）

障害のある人や家族に障害者がいる人などを講師として派遣し、障害の特性を理解して、障害のある人に対してちょっとした手助けや配慮を実践する「あいさポーター」を養成する研修を実施。

フレンドシップ事業

体験メニュー

大会を知る
国際理解
障害者理解



大会参加メニュー

アスリート応援など
※令和8年度実施に向けて検討中。

フレンドシップ事業（学校向け）

アジア競技大会・アジアパラ競技大会の開催に向けて、小学生・中学生・高校生向けに「大会」、「国際理解」、「共生社会」について体験しながら学ぶ機会を提供することで、両大会への理解を深め、大会参加に繋げるもの。

事業の概要

○実施期間：令和 7 年度～大会開催期間

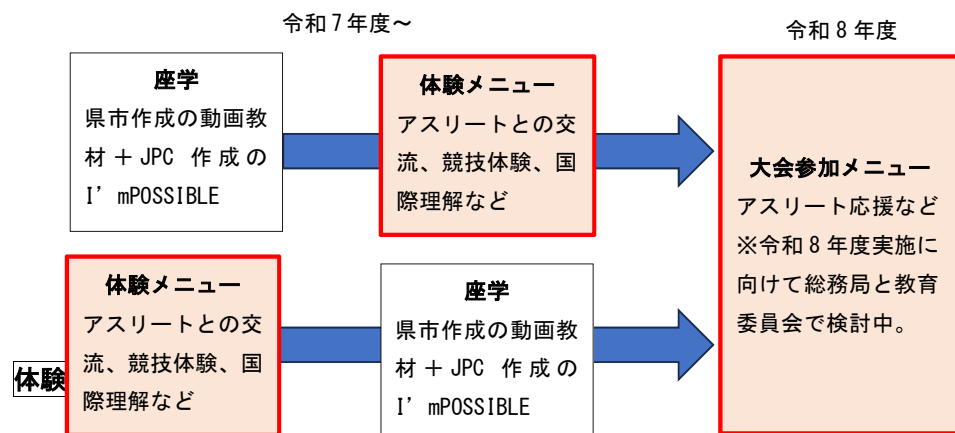
○実施主体：名古屋市立の小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
・会場確保、講師との調整、当日運営など

○全体調整、費用負担：総務局アジア・アジアパラ競技大会推進課
・各学校の実施スケジュール調整
・各講師への謝金・交通費の支払い
※その他必要物品は各学校でご準備ください。

○実施内容：大会開催前（～令和 8 年 8 月 31 日）

右に記載の事業について、学校の手挙げ式で実施校を決定。各事業の具体的な講座内容は学校と講師で調整する。

※大会当年度については、児童生徒がより大会に関わることができる機会を総務局と教育委員会事務局で検討中。



①アスリートによる学校訪問

スポーツの楽しさや価値、共生社会の大切さなどを児童生徒に伝えるとともに、アジア競技大会・アジアパラ競技大会への興味・関心を喚起するため、アスリートが名古屋市立学校を訪問する。

②NIC 地球市民教室

アジア地域出身の外国人講師が名古屋市立学校を訪問し、出身国の文化、言葉、生活習慣、日本での生活の様子などを紹介しながら、ワークショップなどで児童生徒と交流する。

③JICA 国際協力出前授業

開発途上国への国際協力を行う JICA 海外協力隊経験者が講師として名古屋市立学校を訪問し、アジア地域での活動体験や、国際協力、開発途上国についての講義を行い、児童生徒の国際理解を促進する。

（参考）関連事業

○障害者スポーツ体験出前授業（スポーツ市民局）

小学校及び中学校の普通学級を対象にパラスポーツ指導員を派遣し、競技体験を通じて、障害者スポーツの振興を図るとともに、障害当事者への理解を促進する。

○レッツ！パラスポーツ☆（教育委員会事務局）

小学校及び中学校の特別支援学級・特別支援学校を対象にパラスポーツ指導員を派遣し、スポーツの楽しさを伝え、将来的な生涯スポーツへの参加意欲を促進する。

○地域主体によるアジア競技大会・アジアパラ競技大会の競技体験（教育委員会事務局）

カバディ、セパタクロウ、ボッチャなど、アジア地域特有競技や障害者スポーツを休日の地域クラブ活動に誘致。※対象者は各地域クラブ活動の募集条件によります。

【調整中】大会参加メニュー（令和8年度）検討例

・学校活動としての観戦 など